

山形県公立大学法人 教育振興会会報

令和3年度 No.1
〈通巻第170号〉
令和3年8月1日発行
〈発行所〉
山形県公立大学法人 教育振興会
〒992-0025 山形県米沢市通町6-15-1
電話 0238(22)7330 (代)
FAX 0238(22)7333
〈印刷所〉 有限会社 富士印刷



米沢女子短大の入学式



米沢女子短大：春の校舎



栄養大：春の校舎



栄養大の入学式

せきれい

2020年初頭から感染が拡大した新型コロナウイルスですが、2021年も半分を過ぎた現在でも我々の日々の暮らしに影を落として続いています。米短・栄養大は全国的には比較的早期に対面授業に移行できましたが、他県に目を向ければ2年間にわたり授業はオンライン、友達ができないという大学生が散見されます。さて、賛否両論が聞かれるオンライン授業ですが、我々に何をもちたのでしょうか。私は社会から求められる能力は何か、またそれらの能力はどのように育成できるかについて研究しています。自身の担当する科目の履修生を対象に行った調査では、

あくまで「ジェネリック・スキルの育成」という観点のみにはなりますが、コロナ前の対面授業のみよりも、オンラインと対面授業を併用した2020年度の方が諸能力が伸長したという結果が得られました。一般化が難しく今後さらなる検証が必要とは言え、実に意外です。

あくまで仮説ですが、社会で活躍するための力を伸ばすには「どのように教えるか」はもとより、「どのように学ぶのか」「何を目的に学ぶのか」といった視点が重要なようです。

さて、皆さんは本学でどのような目的意識をもって学んでいるのでしょうか？

米沢女子短期大学 国語国文学科 准教授 後藤和也

あいさつ

山形県公立大学法人 教育振興会 会長 鈴木裕美

教育振興会会員の皆様におかれましては、日頃よりご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度、米沢栄養大学、米沢女子短期大学にご入学されました学生の皆様・保護者の皆様、厳しい状況の中、苦難の年を乗り越えられてきたことお察しいたします。あらためまして、ここにお祝い申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症の感染が広がる中、様々な行事がやむなく中止あるいは延期となり、卒業式・入学式をはじめ、諸行事や授業が大幅な変更を余儀なくされました。そのような状況の下、両

大学では対面授業が早期に再開され、学生の皆さんが対面授業をおとして、安心して学びを深めていただけますこと、学長・教職員の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

学生の皆様におかれましては、自然豊かなこの素晴らしい環境で学びを深め、出会った学友と充実した学生生活を送って頂きたいと思っております。そして、両大学での学びを通して、将来の目標に向かい、自分が望む生き方を実現して頂きたいと思っております。

教育振興会といたしまして、このコロナ禍の中、学生の皆さんが少しでも充実した学校生活を送れるよう、引き続き会員皆様のお力添えをいただきながら、最大限のお手伝いをさせていただきます。

最後にありますが、一日も早くコロナウイルス感染症が収束し、これまでの日常生活が戻ることを心より願い、挨拶とさせていただきます。

【令和3年度 キャリア支援計画】

◆ 山形県立米沢栄養大学

学 年	テーマ	キャリア教育正課内	キャリア支援センター 支援計画		
			個別相談	主な個別支援講座	資格取得支援
1年次	前期	◆基礎ゼミナール ◆キャリアデザイン	キャリア形成ガイダンス	キャリア形成ガイダンス	公務員ガイダンス(7月)
	後期	◆管理栄養士導入教育論 ◆進路ガイダンス		第1回進路希望調査(10月) OB-OGの話を聞く会(10月) 教員採用試験対策講座(10月)	公務員試験講座(知能)【短大合同】(2月)
2年次	前期	自分の進路について多角的に考える	進路に関する個別相談	◎キャリアガイダンス キャリア支援アンケート実施 ◎進路ガイダンス	公務員試験講座ガイダンス(7月)
	後期			◎インターンシップ事前講座(ビジネスマナー講座)【短大合同】 ◎第2回進路希望調査(10月) OB-OGの話を聞く会(10月) 教員採用試験対策講座(10月)	公務員試験講座(知能)【短大合同】(8月) 公務員試験講座(知能)【短大合同】(2月)
3年次	前期	希望進路に向けての準備を具体的に	履歴書添削 面接訓練など随時受け付けています。	◎キャリアガイダンス キャリア支援アンケート実施 ◎進路ガイダンス	公務員試験講座(上級知能)(8月)
	後期			◎インターンシップ事前講座(ビジネスマナー講座)【短大合同】 ◎第3回進路希望調査(10月) OB-OGの話を聞く会(10月) 教員採用試験対策講座(10月)	公務員試験講座(上級知能)(2月)
4年次	前期	進路を定めて自ら動いて就職・進学に結び付ける	卒業研究 ◆臨地実習	◎就職ワークショップ①(11月) ◎就職ワークショップ②③(1月) ◎3大学合同企業説明会(3月) ◎学内合同企業説明会(3月)	公務員試験講座(上級知能)(2月) 公務員試験講座(上級直前対策)(3月)
	後期			◎キャリア支援アンケート実施 ◎面接・ディスカッション練習 ◎教員採用試験 模擬試験受験 ◎公務員試験 二次試験対策講座 ◎就職ワークショップ①(11月) ◎公務員試験 二次試験対策講座	

◆ 山形県立米沢女子短期大学

学年	キャリア形成の流れ	月	共 通	就職 志望者向け	公務員 志望者向け	編入学 志望者向け	
1 年 生	大学生活に慣れ、 自分の個性や適性 を考える	4月	キャリア形成ガイダンス				
		5月	インターンシップガイダンス				
		6月	インターンシップ事前講座				
		7月	日商PC検定試験①		公務員ガイダンス	小論文・英語模試 OGの話を聞く会(編入学)	
		8月	インターンシップ参加		公務員講座(知能)		
		9月	インターンシップ参加				
	進路について 考える	希望進路に向けて の準備を具体的に 行う		Start	Start	Start	
			10月	キャリアセンガイダンス 社会人基礎力講座	キャリアセン進路別ガイダンス (就職) OGの話を聞く会(就職)	キャリアセン進路別ガイダンス (公務員) 公務員・SPIガイダンス 公務員試験対策勉強会(1月)全24回 OGの話を聞く会(公務員)	キャリアセン進路別ガイダンス (編入学)
			11月	ビハヘルバー認定試験 対策勉強会 スーツ着こなし・ メイクアップ講座	就活支援セミナー 就活対策強化講座①・②	公務員模擬試験 (基礎編①)	編入学ガイダンス
			12月	ビハヘルバー認定試験 ビジネスマナー講座 自己分析-PR対策講座	就活スタートガイダンス 自己分析-PR対策講座(再掲) 業界勉強会		
			1月	日商PC検定試験②	就職内定体験報告会	公務員合格体験報告会	編入学合格体験報告会① 編入学対策及び新聞活用講座
			2月	就活ワークショップ SPI講座 キャリア実践講座(第1~8回)	就活ワークショップ(再掲)	公務員模擬試験(基礎編②) 公務員講座(知能) 公務員講座(知識)	編入学合格体験報告会② 英語講座(高大連携事業)
3月			3月1日広報活動開始	三大学合同企業説明会 合同企業説明会資料(以連行(山形))	公務員講座(知識) 公務員講座(知能演習)		
2 年 生	進路情報を集め、 自分で動く	4月	キャリアガイダンス 自己分析-PR対策講座 SPI講座	キャリアセン進路別ガイダンス(就職) 自己分析-PR対策講座(再掲) 合同企業説明会資料(以連行(山形)) ハローワーク活用講座	キャリアセン進路別ガイダンス(公務員) 公務員講座ガイダンス 公務員試験対策勉強会 (~7月)全30回	キャリアセン進路別ガイダンス(編入学) 編入学対策及び新聞活用講座 志望理由書講座・英語講座 小論文講座	
		5月	面接対策講座 面接訓練①・② 進路相談会 ステップアップトレーニング	面接対策講座(再掲) 面接訓練①・②(再掲)	公務員模擬試験 (実戦編①)	小論文模試(基礎)	
		6月	グループディスカッション 講座	6月1日 採用選考活動開始 第1回学内合同企業説明会	公務員模擬試験 (実戦編②)	小論文模試 (人文・社会科学系)	
		7月	日商PC検定試験①		公務員試験直前ガイダンス 公務員模擬試験 (実戦編③)	小論文・英語模試 OGの話を聞く会 (編入学)	
		8月			公務員講座(知能演習) 公務員講座(直前)		
		9月			公務員二次試験対策ガイダンス 公務員グループディスカッション講座		
	進路決定時期	10月	就活ワークショップ	就活ワークショップ(再掲) 第2回学内合同企業説明会	公務員二次面接練習	編入学面接練習	
		11月	ビハヘルバー認定試験対策勉強会				
		12月	ビハヘルバー認定試験				
		1月	日商PC検定試験②				
		2月					
	短大生活の仕上げ (進路の確認と準備)		3月				

※キャリアカウンセリング、面接訓練、資格取得支援事業は随時受け付けています。

キャリア支援センター 一人ひとりの自己実現に向けて

会員の皆様には、日頃より本学キャリア支援センターの運営につきまして、深い御理解と御支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、当センターでは、左記に掲げるキャリア支援計画に基づき、日常のキャリアアップに関する相談活動、面接練習、各種ガイダンス、外部講師による講座、編入学・公務員試験対策の学習会や模擬試験等で就職・編入学の支援を行い、学生の希望する進路が実現するようお手伝いをしております。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、学生の就職環境が逼迫して内定率が落ち込むのではないかと危

参加(兼)副センター長
布施 信男

慎重に検討していましたが、おかげをもちまして序盤での遅れを取り戻し、最終的に短大では、97.8%、栄養大では100%を達成することができました。

今年度につきましては、従来同様対面の進路支援を軸としながらも、コロナ禍後に多くの企業で導入されているオンラインでの採用試験にも対応した面接練習を取り入れるなど、様々な工夫をしながら、時代に即応した就職活動支援に取り組んでいるところであります。

また、短大では、就職・編入学・公務員志望者別に、きめ細かく各種支援を行うとともに、栄養大では、毎週水曜日に管理栄養士としての専門的見地から学生の個別相談業務に当たっていたたくエンプロイメントアドバイザーを配置しております。

今後とも一人ひとりの顔が見えるキャリア支援に心がけて参りますので、御要望等がございましたら、遠慮なくキャリア支援センターにお寄せください。

人事往来

◎退職(令和三年三月三十一日付)
教授 栄養大健康栄養学部 山田 英明
教授(短大)国語国文学科 馬場 重行
教授 短大社会情報学科 清水 浩
講師 栄養大健康栄養学部 江口 智美
助手 栄養大健康栄養学部 三浦 佳奈
嘱託 桑原 和子
嘱託 青山 千夏
嘱託 菅原 莉央
嘱託 木村 朱里
教育振興会就職支援員 宗川 孝子
事務局 佐藤 佳奈江
総務企画課長 浜田 憲人
教務学生課長 高橋 基之
法人企画主査 境 幸子
主査 佐藤 健矢

◎新任(令和三年四月一日付)
教授(短大)社会情報学科(石崎 毅
講師(短大)国語国文学科 今井 瞳良
嘱託 田村 由紀
嘱託 谷川 七海
嘱託 阿部 光樹
教育相談カウンセラー 福地 舞子
教育振興会書記 宮崎 恵美
事務局 佐々木 紀子
総務企画課長 阿部 誠
法人企画専門員 齋藤 丈彦
法人企画主査 永峯 智子
主任主事 鈴木 知愛
嘱託 五十嵐 みちる
◎退職(令和三年五月三十一日付)
嘱託 神田 静香
◎新任(令和三年六月一日付)
助手 船木 智

編集後記

栄養大四十五名、短大二百四十六名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。

栄養大・短大ともにそれぞれこのコロナ禍の中でも遅くも沢山の事に挑戦し、有意義な学生生活にしていただけだと思います。

さて、教育振興会の総会はコロナ対策のため書面開催となりましたが、無事に終了しました。

今年度もコロナ対策を引き続き徹底しながら、学生の皆さんの未来へ向けたサポートをしていきたいと考えております。

一年間どうぞよろしくお願い致します。

(教育振興会事務局)

学長あいさつ



山形県立米沢栄養大学
山形県立米沢女子短期大学
学長 阿部 宏慈

教育振興会の皆さまには、日頃より米沢栄養大学および米沢女子短期大学の教育、運営に、ご理解ご支援をたまり、心より御礼申し上げます。

さて、今年度の入学式は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、徹底した感染防止対策を施した上で、少人数に分散した開催となりました。学生本人はもとより、列席を楽しみにしておられた保護者の皆様にとっては物足りないものとなったかもしれません。それでも、新入学の学生のみなさんと直接お会いできたことは幸いでした。さらに、昨年度入学式を中止した二年生については、ガイダンスや学部共通の授業時間を使って、一年遅れではありましたが、入学を歓迎するメッセージを伝えることができました。これも、うれしい限りでした。

幸い、この厳しい状況においても、両大学卒業生の進路状況は、引き続き順調に推移しており、今年もまた、ほとんどの学生が、就職や編入学など、自身の希望に沿った形で新しい道に進むことができました。本学のキャリア支援の成果であらうと嬉しく思うとともに、教育振興会のご支援あつてのことと感謝いたしております。

緊急事態宣言や移動の制限もあり、昨年度末には、かなりの授業をオンライン実施に切り替えるなどいたしました。今年度に入ってから、何とか対面での授業を続けてきております。何と言っても、キャンパスの中に響く学生の皆さんの明るい声に、私どもも心を励まされます。感染症対策ということで言えば、これから夏にかけて、病院や介護施設で実習をおこなう学生のコロナウイルスワクチン接種をおこない、その後、全学生・教職員の職域接種をすべく準備を進めております。

さて、申し遅れましたが、私は昨年の四月から両大学の学長を拝命しました阿部宏慈です。米沢女子短期大学は、米沢において、六十九年の長きにわたり人文・社会系の教育研究の実績を重ね、大きな存在感を示しております。全国的にも数少ない文系の公立女子短期大学として、時代のニーズをも積極的に取り入れ、発展していければと考えております。

米沢栄養大学は、山形県で唯一の管理栄養士養成施設として平成二十六年に設立され、百七十名をこえる卒業生、三名の修了生を送り出しました。健やかで喜びに満ちた地域の未来を、栄養管理の面からサポートできる人材を生み出しています。優れた栄養管理は、感染症などにも強い健康な社会を作る重要な役割を担うでしょう。

教育振興会の皆さまにおかれましては、引き続き本学の教育活動を温かく見守りいただければ幸いです。今後とも、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いし私からの挨拶いたします。

令和3年度総会報告

本年は新型コロナウイルスの感染対策のため、令和3年度通常総会は書面開催となりました。代議員の方々に審議を戴き、次の通り承認されましたので、会員の皆様にお知らせいたします。

一・令和2年度事業実績及び収支決算について

表1-5のとおり、令和2年度事業実績及び収支決算について承認されました。

二・令和3年度事業計画及び収支予算について

令和3年度事業計画及び収支予算について、表6-10のとおり、承認されました。

三・役員選任について

江口康祐会長が退任され、鈴木裕美新会長が選任されました。令和3年度の新役員並びに代議員の方々は上記の通りです。

四・顧問選任について

本会顧問として次の方が選任されました。

鈴木 敏洋さん
(令和元年度本会会長)

江口 康祐さん
(令和2年度本会会長)

五・寄付について

令和2年度の図書整備拡充費により購入した図書(五百九十六冊)を法人に寄付することについて提案があり承認されました。

なお、コロナ禍の状況を踏まえ、例年総会終了後に開催する懇談会を見送ることいたしました。今後とも本会の事業運営につきまして、より一層のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

令和2年度 山形県公立大学法人教育振興会 事業実績報告

表1

1. 事業等

- (1) 就職・編入学支援関係事業
①就職支援員の配置(栄養大・米短大生の就職相談・支援等)
②就職・編入学対策講座等の開設支援(講師謝金等の負担)

実施月	講 座 等 名
令和2年5月	キャリア形成ガイダンス、面接対策講座、模擬面接訓練(以降、随時実施)、編入試験対策講座、編入学英語・小論文対策講座(～翌1月まで毎月)、前期公務員勉強会(～7月まで毎月)
6月	編入学志望理由書講座、小論文模試
7月	英語・小論文模試、先輩の話を聞く会(編入学)、公務員模試
8月	インターンシップ事前講座、就活リスタート講座
9月	編入学面接練習、グループディスカッション講座(公務員)
10月	就活ワークショップ、先輩の話を聞く会(就職・公務員)、公務員面接練習、後期公務員勉強会(～12月まで毎月)
11月	社会人基礎力講座、就活対策強化講座(～12月まで全3回)、公務員模試
令和3年1月	内定(合格)体験報告会、公務員模試
2月	就活ワークショップ

※一部法人予算を含む

③その他

- ・就職・編入学支援関連図書の購入
・管理栄養士国家試験対策関連書籍の購入

(2) 学生への助成

- ①公務員模試受験料への助成(助成額800円/人(受験料1,800円))
②全国大会・東北大会参加に係る経費(旅費)への助成
③学生の資格取得への助成

- (3) オープンキャンパスの支援
①サポート学生への謝礼等の支出
WEBオープンキャンパス(サポート学生9名)
- (4) 教育振興会会報の発行
第1号(8/1)、第2号(10/1)、第3号(1/20)、第4号(3/10)
- (5) 図書の購入、施設整備
①図書・雑誌(学生希望)の購入
②施設整備
・学生食堂入り口 自動ドア設置
- (6) その他
①学生相談業務(臨床心理士の配置)
②携帯用防犯ブザーの入学者への配布
③学生教育研究災害保険付帯賠償責任保険への加入
④米沢市市民バス等回数券の助成
1セット2,000円(200円券×10枚)当たり、500円助成(1/4)
⑤広報事業(新聞への大学のPR広告掲載)
※学生自治会への助成(吾妻祭実施経費)は大学祭中止のため実施せず。

2. 会議等

- (1) 理事会・総会
日 時 令和2年6月30日(火)
場 所 書面開催
協議事項 令和元年度事業実績報告及び収支決算(案)
令和2年事業計画(案)及び収支予算(案)
理事及び監事の選任
顧問の選任
寄付について
※新型コロナウイルス感染症の状況により、入学式を中止したため、当該時に実施している入会式も中止し、理事会・総会は書面開催とした。

新入生の声

山形県立米沢栄養大学
健康栄養学部 健康栄養学科
一年 佐藤 舞子

山形県立米沢女子短期大学
日本史学科
一年 鈴木 彬生

入学してから約三か月たち、初めは不安だった大学生活にも慣れてきました。昨年から新型コロナウイルスの流行により、入学式どころか対面授業でさえ、できるかわからなかったなかで、いくつかの制約はありましたが、どちらも通常通り行えたことに喜びを感じています。

入学する以前のイメージとは少し違い、大学生活は忙しく、常に先を見据えながら過ごさなければなりません。また、大学での勉強は、自分からどんどん調べて深めていくものであると実感しました。気になったことは積極的に勉強して、さまざまな知識や教養を身につけていきたいです。

同じ志を持った仲間と共に、互いに高め合いながら、栄養や健康について深く学ぶことができる、この米沢栄養大学で大学生活を送れることに改めて感謝したいと思っています。そして、将来、社会貢献できるような管理栄養士を目指し、日々精進してまいります。



新型コロナウイルスが猛威を振るう中、無事入学式を終え、早三か月が経ちました。不安も沢山ありましたが、新しい仲間たちと出会い、対面授業で学べることを心から嬉しく思います。少しずつ大学の生活にも慣れ始め、慌ただしくも充実した毎日を送っています。今は多少不自由なこともありますが、学校で直接学べることに感謝して一日一日を大切に過ごしていきたいです。

その中で私は学芸員の資格取得の一つの目標にしています。そのために、必要な知識や教養を身につけられるよう精一杯努力していきます。また、その過程で学び得た様々なことを次の世代に繋げて地元貢献できればと考えています。

これから二年間の大学生活の中で、自分の引き出しを増やし成長していくためにも様々な人と関わり、積極的に地域の活動やボランティアなどに参加して経験を積んだり、苦手な分野にもチャレンジしていきたいと思っています。そして何よりも米短での学生生活を楽しみ、仲間たちと刺激し合いながら励んでいきたいです。誰からも信頼される社会人を目指します。

令和2年度 山形県公立大学法人教育振興会一般会計収支決算

（収入の部）					単位：円
大科目	小科目	予算額	決算額	増減	摘 要
会費	会費	15,375,000 7,550,000	15,355,000 7,530,000	△ 20,000 △ 20,000	栄養大（1～4年）： @10,000×170名 短大（1、2年）： @10,000×583名
人 会 金	入 会 金	7,825,000	7,825,000	0	@25,000×313名（栄42、短271）
	保 険 料	640,000	695,106	55,106	職員の保険料個人負担分
	前 年 度 繰 越 金	2,033,098	2,033,098	0	R1年度からの繰越金
	諸 収 入	902	84	△ 818	預金利子等
合 計		18,049,000	18,083,288	34,288	

（支出の部）					単位：円
大科目	小科目	予算額	決算額	増減	摘 要
運営総務費	会議費	3,500,000	3,283,437	△ 216,563	総会・理事会等
	職員旅費	50,000	10,080	△ 39,920	職員（書記）賃金等
	旅費	2,800,000	2,766,842	△ 33,158	総会出席旅費等
	需用費	20,000	2,000	△ 18,000	総会出席旅費等
	会報発行費	30,000	3,300	△ 26,700	会報の発行及び郵送料
教育振興費	総務諸費	450,000	434,691	△ 15,309	会報の発行及び郵送料
	総務諸費	150,000	66,524	△ 83,476	諸会議費負担金、振込手数料等
教育振興費	進路指導費	10,300,000	7,825,024	△ 2,474,976	キャリア支援講座、就職支援員の配置等
	教務指導費	6,400,000	5,764,365	△ 635,635	賠償責任保険、実習関係助成等
	学生自治会費	1,200,000	948,587	△ 251,413	大学祭への助成
	教育振興諸費	800,000	0	△ 800,000	※新型コロナウイルスのため大学祭中止 ※卒業記念品関係、バスマ回数券購入助成等 ※予算比減は新型コロナによる事業縮みの縮小等に伴うもの
体育協力費	総体参加費	1,900,000	1,112,072	△ 787,928	選手参加旅費
	総体参加費	350,000	201,80	△ 329,820	体育連盟費負担
大卒後特別費	総体参加費	150,000	201,80	△ 129,820	選手参加旅費
	総体参加費	200,000	0	△ 200,000	体育連盟費負担
	入試等支援	300,000	135,650	△ 164,350	オープンキャンパス開催支援
	広報・公聴支援	100,000	18,000	△ 82,000	学園都市推進協議会、広告料等
特別会計繰出金	広報・公聴支援	200,000	117,650	△ 82,350	学園都市推進協議会、広告料等
	特別会計繰出金	3,499,000	3,499,000	0	
予備費	予備費	100,000	0	△ 100,000	
	予備費	100,000	0	△ 100,000	
合 計		18,049,000	14,763,291	△ 3,285,709	

（収入合計）－（支出合計） 18,083,288円－14,763,291円＝3,319,997円（令和3年度へ繰越）

令和2年度 山形県公立大学法人教育振興会特別会計（積立金）収支決算書

科目	期首残高	期中積立額	期中取崩額	期末残高	摘 要	単位：円			
積立	12,410,567	12,410,567	0	12,411,585	市内の金融機関4行に定期預金として預入				

新規積立 0円
利息 1,018円

令和3年度 山形県公立大学法人教育振興会 事業計画

1. 事業等
- (1)就職・編入支援関係事業
- ・就職支援委員の配置
- ・就職・編入学対策講座等の開設支援（講座の講師謝金負担等）
- ・就職・編入学・国家試験（管理栄養士）関連圖書の購入
- ・学生への助成
- ・各種試験（公務員模試、管理栄養士国家試験対策模試）の受験経費への助成
- ・スポーツ大会（全国、東北）への参加経費への助成
- ・オープンキャンパス開催への支援
- ・短期大学オープンキャンパス
- ・7月17日（土）及び8月1日（日）
- ・栄養大学オープンキャンパス
- ・8月7日（土）及び8月8日（日）
- ※事前申込制（人数限定）、学科別の実施、実施内容の厳選などを行うことと、バスマ適用等の新型コロナウィル感染対策を徹底した上で実施予定。
- (4)教育振興会会報の発行
- 年4回発行
2. 会議等
- ・理事会・総会の開催（事項）
- ※新型コロナウィル感染対策のため、入学式を簡略化して開催（学生のみ参加）したことから、通常入学式時に実施している入会式は中止。
3. 図書等の購入・環境整備
- ①学生及び学部の希望する図書を購入
- ②学生の教育環境や学生生活の充実に必要施設等の整備
- ・学生用印刷機の更新、教室のラフシェイターの更新
- ・学内樹木の管理 等
- ・新聞等への大学のPR広告掲載の実施 など
- (7)その他
- ①新型コロナウイルス対策（消毒液の確保等）
- ②入学考への活用用防犯カメラ等の配布
- ③学生教育研究災害保険付補償費責任保険への加入
- ④米沢市市民17等回教務の助成
- ⑤東北地区大学体育連盟への加盟（負担金支出）
- ⑥学生自治会への助成（告妻祭）
4. 会議等
- ・理事会・総会の開催（事項）
- ※新型コロナウィル感染対策のため、入学式を簡略化して開催（学生のみ参加）したことから、通常入学式時に実施している入会式は中止。

令和3年度 山形県公立大学法人教育振興会 一般会計収支予算

（収入の部）					単位：円
大科目	小科目	本年度予算額	前年度決算額	増減	摘 要
会費	会費	14,205,000	15,375,000	△ 1,170,000	「@10,000×173名（栄養大） @10,000×520名（短大）」 @25,000×291名（※栄45・短246） ※入学生のみ
		6,930,000	7,550,000	△ 620,000	
保険前年諸	入会金	7,275,000	7,825,000	△ 550,000	職員の保険料個人負担分 2年度からの繰越金 預金金利子等
	険料	6,400,000	640,000	0	
	度繰越金	3,319,997	2,033,098	1,286,899	
合 計	収 入	3	902	△ 899	
		18,165,000	18,049,000	116,000	
（支出の部）					
単位：円					
大科目	小科目	本年度予算額	前年度決算額	増減	摘 要
運営総務費	会議費	3,350,000	3,500,000	△ 150,000	総会・理事会等 書記賃金等 会議等 事務用品、印刷経費等 会報の発行及び郵送料 諸会議費負担金、振込手数料等
	職員旅費	50,000	50,000	0	
	旅費	2,650,000	2,800,000	△ 150,000	
	需用費	20,000	20,000	0	
教育振興費	会報発行費	30,000	30,000	0	就職支援員の配置、キャリア支援講座等 学生の保険加入、学生相談経費等 自治会活動（大学祭）補助 入学・卒業式等支援、バスマ回数券助成等
	会報発行費	450,000	450,000	0	
	総務諸費	150,000	150,000	0	
	総務諸費	10,300,000	10,300,000	0	
体育協力費	進路指導費	6,400,000	6,400,000	0	参加料・選手参加旅費 東北地区体育連盟費等
	教務指導費	1,200,000	1,200,000	0	
	学生自治会費	800,000	800,000	0	
	教育振興諸費	1,900,000	1,900,000	0	
大卒後特別費	総体参加費	300,000	350,000	△ 50,000	オープンキャンパス開催支援等 学園都市推進、広告掲載等
	総体参加費	100,000	150,000	△ 50,000	
	入試支援	250,000	300,000	△ 50,000	
	公報・広報支援	200,000	100,000	△ 50,000	
特別会計繰出金	特別会計繰出金	3,865,000	3,499,000	366,000	
予 備 費	予 備 費	0	0	0	
	予 備 費	100,000	100,000	0	
合 計	予 備 費	100,000	100,000	0	
		18,165,000	18,049,000	116,000	

令和2年度 山形県公立大学法人教育振興会特別会計（施設拡充費）収支決算

（収入の部）					単位：円
大科目	小科目	予算額	決算額	増減	摘 要
施設拡充費		3,550,000	3,550,000	0	
	施設拡充費	3,550,000	3,550,000	0	短大施設拡充寄附金@10,000×271名 栄大施設拡充寄附金@20,000×42名
繰 入 金		5,117,000	3,499,000	△ 1,618,000	
	一般会計繰入金	3,499,000	3,499,000	0	
	積立金繰入金	1,618,000	0	△ 1,618,000	
		611,828	611,828	0	
繰 越 金	前年度繰越金	611,828	611,828	0	元年度からの繰越金
		611,828			
諸 収 入		172	17	△ 155	
		172	17	△ 155	預金利子等
合 計		9,229,000	7,660,845	△ 1,618,155	

（支出の部）					単位：円
大科目	小科目	予算額	決算額	増減	摘 要
大学整備費	整備拡充費	8,279,000	7,203,157	△ 1,075,843	学生食堂入り口自動ドア設置工事 トレッタ機器リース 学内樹木雪囲い等 学生希望図書購入等 資料整理、消耗品購入等
	環境整備費	1,400,000	1,320,880	△ 79,120	
	図書整備拡充費	1,450,000	1,071,668	△ 378,332	
		4,929,000	4,314,011	△ 614,989	
		500,000	496,598	△ 3,402	
積立金	積立金	0		0	
子備費	子備費	100,000	148,574	△ 851,426	
		100,000	148,574	△ 851,426	
合 計		9,279,000	7,351,731	△ 1,927,269	

（収入合計）－（支出合計） 7,660,845円－7,351,731円＝309,114円（令和3年度へ繰越）

令和2年度 山形県公立大学法人教育振興会 奨学金貸付特別会計収支決算

（収入の部）					単位：円				
大科目	小科目	予算額	決算額	増減	摘 要				
繰入金	繰入金	0	0	0	0				
繰越金	前年度繰越金	4,497,630	4,497,630	0	元年度からの繰越金				
	繰越金	4,497,630	4,497,630	0	元年度からの繰越金				
	繰越金	4,497,630	4,497,630	0	元年度からの繰越金				
	繰越金	4,497,630	4,497,630	0	元年度からの繰越金				
貸付金回収収入	奨学金回収収入	0	0	0	0				
	奨学金回収収入	0	0	0	0				

「 コロナ禍での学生生活 ～1年生担任より～」

山形県立米沢栄養大学
健康栄養学部 健康栄養学科
講師 金谷 由希

コロナ禍によりこれまで当たり前でできていたことができなくなりました。不自由な生活を一年以上にわたって目に向けていても仕方がありません。学生さんたちは外での会食などを控えている分、家で料理に挑戦しているようです。先日はある男子学生から「市販の素を使わずに回鍋肉を作ってみた！」などという話を聞き、将来が頼もしいと感じました。知恵と工夫で、充実した生活を送ってほしいと願っています。



山形県立米沢女子短期大学
国語国文学科 B
准教授 北口 己津子

今年入学した2年生にコロナ禍での学生生活を聞いてみました。「対面授業なのでコロナ禍をさほど意識せずにすむ。ありがたい。」「サークル活動はしていないので、あとは下宿にステイホームしている。」「幸い対面授業ができている事、これには学生自身の努力も大いに影響していると感じました。本日はサークル活動も充実させてほしいけれど！真面目に自分を律する学生が頑張りが報われる日が早く来てほしいと切実に願います。」



多くの大学がオンライン授業やハイブリッド授業の実施をめぐって試行錯誤する中、本学では幸いにも対面授業を実施することができています。感染症対策のため、学生生活にある程度の制約があることは確かですが、コロナ禍にあつて、大学という「場」を共有することは不幸中の幸いかもしれません。

唯一の難点は、教員も学生もマスクをしているため、お互いの表情を読み取るのが難しいことです。しょうか、わたしたちの意思疎通にとつて、表情は欠かせないものです。英語学習の観点から言っても、マスクをして発音やプレゼンテーションの練習をすることは困難が伴います。しかしながら、このような状況下で大切なことは、言葉を尽くして自らの考えを丁寧に説明し、他者を理解しようと努める姿勢かと思っています。

新入生の皆さんが米沢の穏やかな時間の中で楽しみながら英語を学び、新たな視野から物事を考えられるようになることを心から願っています。

新入生の皆さんは、学生生活に慣れてきた頃でしょうか。大学は、高校以前とは違って、受講する科目の選択をはじめ、自分で主体的に決めていくことが多くて戸惑ったこともあるかもしれません。しかし、勉強したいことを自分でどんどんできるのが、大学の本来の姿でした。短大は二年間ですが、いろいろなことにチャレンジしてみてください。

今年度はコロナ禍二年目ということになりましたが、本学は、何とか年度初めから対面授業を行ってきました。2年生の皆さんは、昨年度前期の途中まで遠隔授業でしたので、対面授業と遠隔授業の両方を体験したことになりました。両者を比べてどう感じているでしょうか。人それぞれに感じ方は違うので、一概には言えませんが、新入生は、対面授業を受けてきていますが、どうでしょうか。昔の人間だからと授業は対面でないとなんと感じますが、もう21世紀に入つたのだいぶ経ちます。これからは皆さんが時代です。この経験を生かしてください。

流れゆく時間の中に突如として発生した新型コロナウイルス感染症の蔓延。その影響は何人も計り知れるものではなく、我々が置かれた状況は未だ不安定な状況である。だが、そのような状況下であっても如何なる組織活動の歩みを止めることは許されることなく、本学におかれては近辺の感染者数の多いことを訳として対面形式の講義を提供されている。よろしい。ところで、先日ある教員の方から菓子を作ったという話があり、先方は、私は菓子の形状の方(こ)での論争は控えるを選択し、十分に先方との距離を保ちつつ摂食する場面があつた。そこで私は、初めて、先方の御尊顔を拝見した。それと同時にある疑問が脳裏を刺激したのである。

新型コロナウイルス感染症の影響によってマスク着用が必須化して早くも一年半以上が経過している。その中において、我々は米沢女子短期大学に籍を置き、学生諸君におかれては二年間という時を学友とともに過ごす訳であるが、果たして学友の顔を拝む機会が幾度あつたのだろうか。親しき学友とあらば食事を訳としてマスクを脱する機会もあろうが、同科の学友全員の顔を拝む機会が、残された学生生活の内に存在するのだろうか。

学生生活の思い出がマスク着用で曇る眼鏡のようにならないことを危惧してやまない。



山形県立米沢女子短期大学
国語国文学科 A
准教授 村瀬 桃子

今年度は入学式(学科毎の開催)から対面で行うことができています。「初対面」が直ぐ画面越しかではやはり違うように思う。昨年度も今年度も感染予防に努めながら、授業内でグループワーク等を行ったが、初めから対面での授業をした方はよそよそしさが少ないように感じた。普段から直接交流がなくとも、近くに仲間の気配を感じながら学ぶことが重要ではないか。今後は対面でのコミュニケーションの土台を築いた上でリモートの利点を生かす必要があると思う。

山形県立米沢女子短期大学
英語国文学科
准教授 小林 亜希

多くの大学がオンライン授業やハイブリッド授業の実施をめぐって試行錯誤する中、本学では幸いにも対面授業を実施することができています。感染症対策のため、学生生活にある程度の制約があることは確かですが、コロナ禍にあつて、大学という「場」を共有することは不幸中の幸いかもしれません。

唯一の難点は、教員も学生もマスクをしているため、お互いの表情を読み取るのが難しいことです。しょうか、わたしたちの意思疎通にとつて、表情は欠かせないものです。英語学習の観点から言っても、マスクをして発音やプレゼンテーションの練習をすることは困難が伴います。しかしながら、このような状況下で大切なことは、言葉を尽くして自らの考えを丁寧に説明し、他者を理解しようと努める姿勢かと思っています。

新入生の皆さんが米沢の穏やかな時間の中で楽しみながら英語を学び、新たな視野から物事を考えられるようになることを心から願っています。

山形県立米沢女子短期大学
日本史学科
教授 吉田 欽

新入生の皆さんは、学生生活に慣れてきた頃でしょうか。大学は、高校以前とは違って、受講する科目の選択をはじめ、自分で主体的に決めていくことが多くて戸惑ったこともあるかもしれません。しかし、勉強したいことを自分でどんどんできるのが、大学の本来の姿でした。短大は二年間ですが、いろいろなことにチャレンジしてみてください。

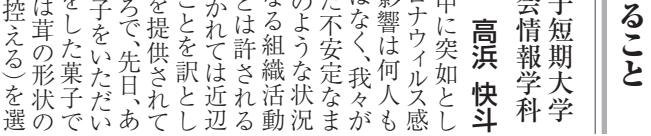
今年度はコロナ禍二年目ということになりましたが、本学は、何とか年度初めから対面授業を行ってきました。2年生の皆さんは、昨年度前期の途中まで遠隔授業でしたので、対面授業と遠隔授業の両方を体験したことになりました。両者を比べてどう感じているでしょうか。人それぞれに感じ方は違うので、一概には言えませんが、新入生は、対面授業を受けてきていますが、どうでしょうか。昔の人間だからと授業は対面でないとなんと感じますが、もう21世紀に入つたのだいぶ経ちます。これからは皆さんが時代です。この経験を生かしてください。

山形県立米沢女子短期大学
社会情報学科
講師 高浜 快斗

流れゆく時間の中に突如として発生した新型コロナウイルス感染症の蔓延。その影響は何人も計り知れるものではなく、我々が置かれた状況は未だ不安定な状況である。だが、そのような状況下であっても如何なる組織活動の歩みを止めることは許されることなく、本学におかれては近辺の感染者数の多いことを訳として対面形式の講義を提供されている。よろしい。ところで、先日ある教員の方から菓子を作ったという話があり、先方は、私は菓子の形状の方(こ)での論争は控えるを選択し、十分に先方との距離を保ちつつ摂食する場面があつた。そこで私は、初めて、先方の御尊顔を拝見した。それと同時にある疑問が脳裏を刺激したのである。

新型コロナウイルス感染症の影響によってマスク着用が必須化して早くも一年半以上が経過している。その中において、我々は米沢女子短期大学に籍を置き、学生諸君におかれては二年間という時を学友とともに過ごす訳であるが、果たして学友の顔を拝む機会が幾度あつたのだろうか。親しき学友とあらば食事を訳としてマスクを脱する機会もあろうが、同科の学友全員の顔を拝む機会が、残された学生生活の内に存在するのだろうか。

学生生活の思い出がマスク着用で曇る眼鏡のようにならないことを危惧してやまない。



コロナ禍での学生生活

「対面」で始まった今年度

コロナ禍での学び

未来に生かしてください

コロナ禍に考えること

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、様々な場面で活動を自粛しなければならぬ学生たち。帰省やアルバイトもままならず、経済的にも大変厳しい状況にありました。その中で地域の皆様のあたたかい支援に、学生たちからの「とても助かりました！」の多数の声と共に、不安が和らいだのか笑顔もたくさん増えていきました。

皆様からのご支援に、学生たちの心もとてもあたたまった事と思います。

皆様からのご支援に改めて御礼申し上げます。

本当にありがとうございます。



最終講義ではこの小説について語ろう、陽々会ではこんな挨拶をしよう等々、密かに目論んだ全てがコロナ禍によって霧消しましたが、これもまたある意味で思い出となるものと受け止めております。

振り返ると誠に多事多彩な米短生活を送らせて頂きました。万感の思いを込めてお礼申し上げ、退任のご挨拶とさせて頂きます。

ありがとうございます。

多くの方々から2.8トンを超える食品や日用品の支援を頂きました。

集まった食品はお米、パスタ類、缶詰、レトルト食品など長期間保管が可能なものが多く、学生たちも大喜びでした。



フードバンクによる学生への支援

退任の挨拶

馬場重行

国語国文学科

この三月をもちまして、二十五年間お世話になった米短を定年退職致しました。文字通り浅学菲才の老生が、何とか無事定年までこぎ着けることができましたのは、ひとえに皆様方のお力添えによるものと衷心よりお礼申し上げます。

ひたむきに学ぶ学生の多い米短の講義は、とても充実していて楽しいものでした。教員の方々には、時には嫌な事を申したり不愉快な目に遭わせたりしたものも存じます。この場をお借りしてお詫び致します。事務職員の皆様にも同様の謝罪をしながらはなりません。力不足で本当にご迷惑を多くおかけしてすみませんでした。「教育振興会」「さわらび会」には何かとお世話を頂きお礼申し上げます。長年お昼にお世話になった学食の方や、いつも学内をきれいにしてお下さつて清掃の方にもお礼を申し上げます。

いざ去るとなるとあれもこれも申し上げたいような、しかし、何も言葉が出てこないような、何とも言い難い妙な感じが致します。

宇都宮 大宮
国際学部
英語国文学科 卒業

鈴木 花梨
編入
英語国文学科 卒業

コロナ禍の中、思うように物事が進まない焦りやあきらめを感じている方も多いのではないのでしょうか。しかし逆に考えますと、学生時代にこんなにも大きなシンドミックに遭遇し、それに適応していく人々や各国の対応を見ることができるとは貴重な経験です。

もしコロナがなかったら、オンライン上での就職、授業、遊びさえ可能になるなど考えられたいでしょうか。直接人と会える温かさやありがたみを当たり前ではないと実感できたでしょうか。コロナさえなければという言葉をよく耳にしますが、「コロナがあつたからこそ」を考えてみるのもいいと思います。

去年の今頃の私は、編入試験の情報集めに奔走していました。コロナの影響で、オンライン試験が対面か、情報が一刻と変化していたのです。それについていけなかったところですが、

私が就職活動を開始したのは、三年生の冬です。当初は公務員を目指して教養試験やSPIの勉強、面接対策を行っていました。しかし、コロナの影響で実習と公務員試験がほぼ同時並行になってしまったこともあり、なかなか両立することができない状況が続きました。

そんな中、実習をきっかけに病院管理栄養士の仕事に魅力を感じたため、公務員から病院に就職先を切り替え、新たに就職活動を始め、最終的に内定を頂いたのは1月でした。

私が就職活動の経験を通して、伝えたいことがあります。

私は、入学当初から公務員を目指すと共に、先輩方と同じように民間企業の就職活動も並行しようとしていました。初めに、就職活動については、入学してすぐに、就職サイトに登録し、2年生の頃からイベントには積極的に参加し、様々な業種・職種をみたり、実際に話を聞いたつもりでした。民間の採用試験は四年制大学と同じ区分になるため、早めに準備をして、公務員の試験対策と併せて、長期休みに開催されるセミナー、キャリアセン主催の勉強会には全て参加していました。

私は、希望先をよく研究することです。特に、公務員試験では希望する自治体を取り組んでいる施策、他の自治体と比べて力を入れている政策などを調べることが大切です。民間就職については企業研究を行うことで、自分のやり取り組むことが明確になるため、試験対策として二つ目は焦らないことです。周りが内定をもたないと思っても、「自分も早く…」と思うことも少なくないと思います。しかし、本当にやりたいことを考え、自分のペースを進めることが、結果的に社会人になった時の仕事に対するモチベーションに繋がっていくと思います。

コロナ禍で様々な葛藤や負担も大きいと思いますが、皆さんの健闘を祈っています！

加しました。周りに同じ目標に向かい頑張っている仲間がたくさんいてとても刺激になりました。二番大切なと感じたことは、試験で必ず行われる面接です。私は話を聞けることが大好きですが、それでも、面接の場面では緊張してしまいうまく話せないことがありました。それを克服するために、数多くキャリアセンに足を運び面接練習をしていただきました。

私は今、晴れて税務職員となり、一年間の研修を受けています。社会人としてはまだまだ未熟ですが、米短で学んだことを糧にこれから頑張っていきたいです。皆さんもたくさん不安はあると思いますが、頑張った分だけ結果はついてくることを信じて是非頑張ってください。

先輩からのメッセージ